

①環境対策について

名古屋市は、昨年度、環境面での総合計画である「第3次名古屋市環境基本計画」を策定し、「風土を活かし、ともに創る 環境首都なごや」を目標に掲げ施策をすすめているところです。

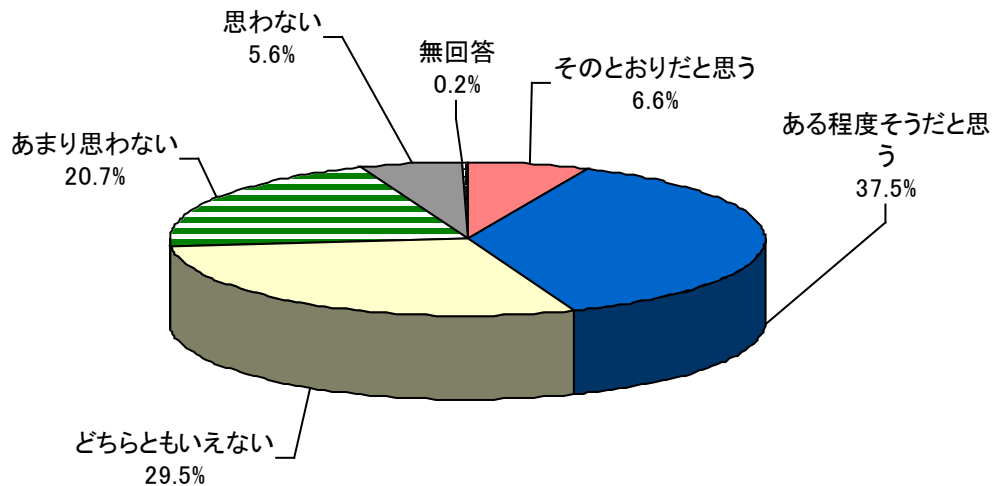
今回のアンケートでは、市民の皆さまに、環境に対する考え方などをおたずねし、本計画における施策の成果や今後の展開を検討するための参考とさせていただきます。

※各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

<名古屋の環境について>

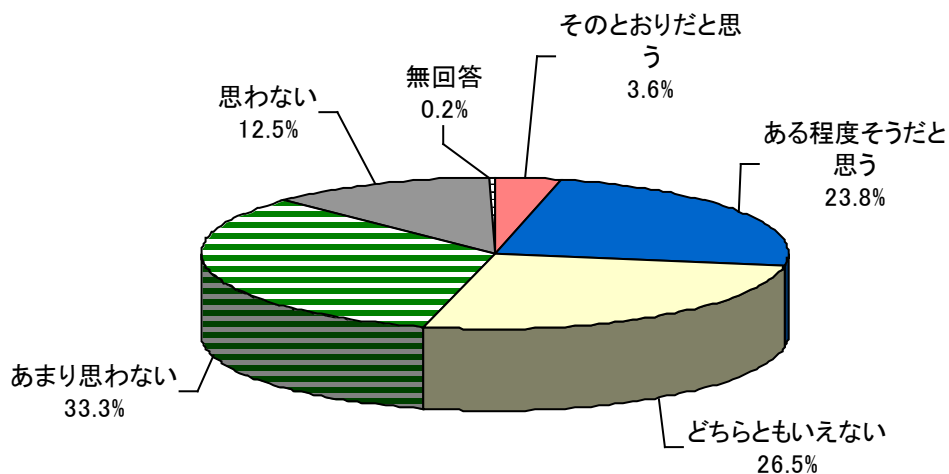
問1 あなたは、名古屋の空気はきれいだと思いますか。(〇は1つだけ)

N=990



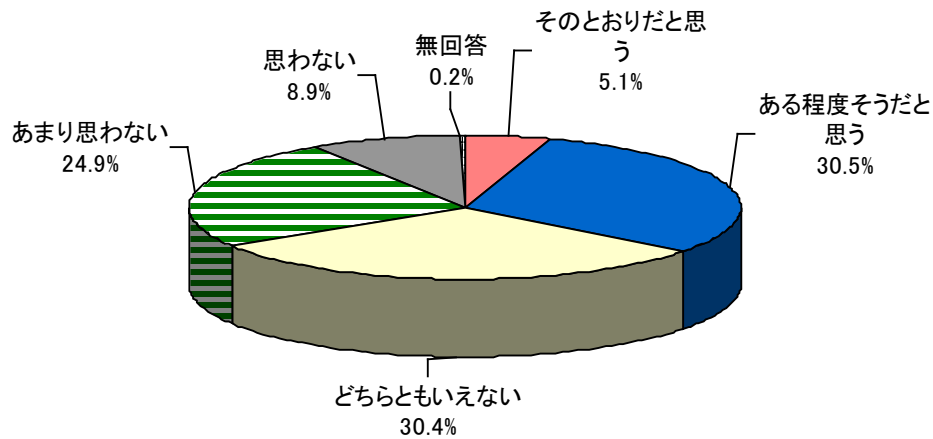
問2 あなたは、名古屋の河川の水はきれいだと思いますか。(〇は1つだけ)

N=990



問3 あなたは、名古屋は大気汚染、水質汚濁、土壌汚染など公害の心配のないまちだと思いますか。(○は1つだけ)

N = 990



<伊勢湾流域圏について>

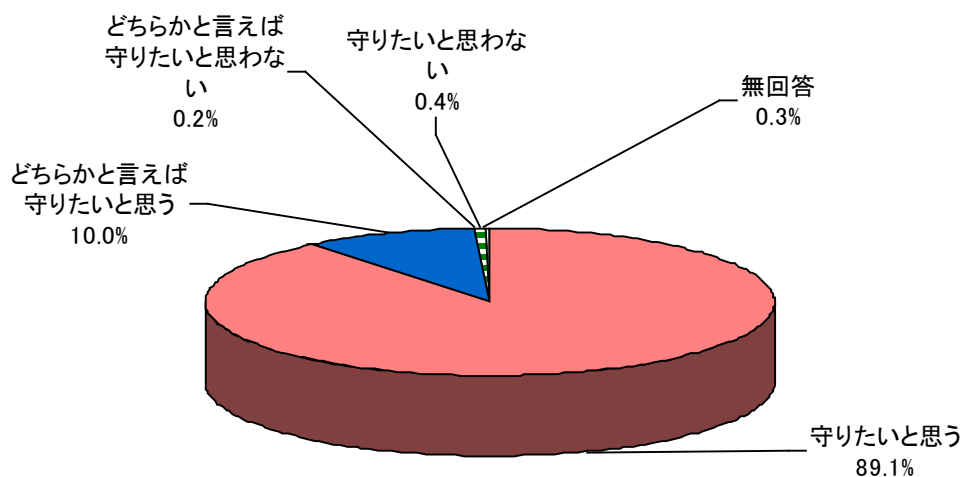
伊勢湾流域圏は、伊勢湾と伊勢湾に流入する河川を有する地域で、愛知県・三重県・岐阜県の大部分と長野県の一部をいいます。

古くから、名古屋と流域圏は、河川を通じて、水の供給、生きもののつながり、人の交流、ものの交流が積み重ねられてきました。きれいな水を安定的に供給し、洪水を起こしにくくするためには、上流の山林の手入れ・保全が不可欠です。

現在、価格の安い外国産の購入が増えたことなどにより、流域圏の林業・農業が衰退し、森林や農地の手入れが十分にできない状態もみられます。

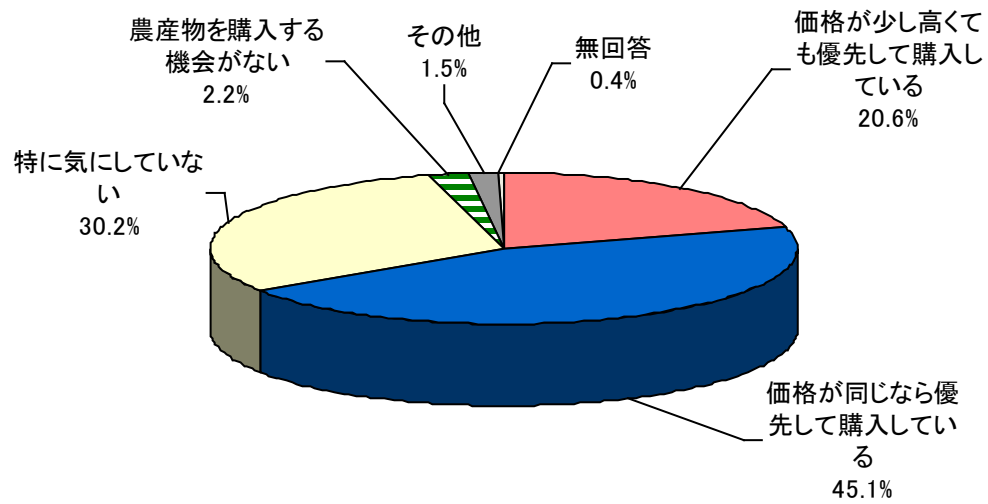
問4 あなたは、名古屋市の水道水の水源となる木曾川流域の水環境を守りたいと思いますか。(○は1つだけ)

N = 990



問5 あなたは、野菜・果物などの農産物を購入する際、地元産（愛知県・岐阜県・三重県・長野県産）のものを優先して購入していますか。（○は1つだけ）

N = 990



<環境にやさしい買い物について>

近年、地球環境問題が深刻化しており、「省エネ性能の高い商品」や「地球資源の持続可能な利用を目指した生産」など、環境に配慮した商品開発を行う企業が増加してきています。

消費者が、商品の環境情報を正しく理解し、環境にやさしい商品を選択することで、事業者の環境活動を促進することにつながります。

商品の環境情報の記載例：商品の「環境ラベル」の例



統一省エネラベル

エネルギー消費量が多いエアコン、テレビ、電気冷蔵庫、電気便座、照明器具の5品目に表示されており、年間電気代の目安と省エネ性能を星印の数（最高5個）で示したものです。

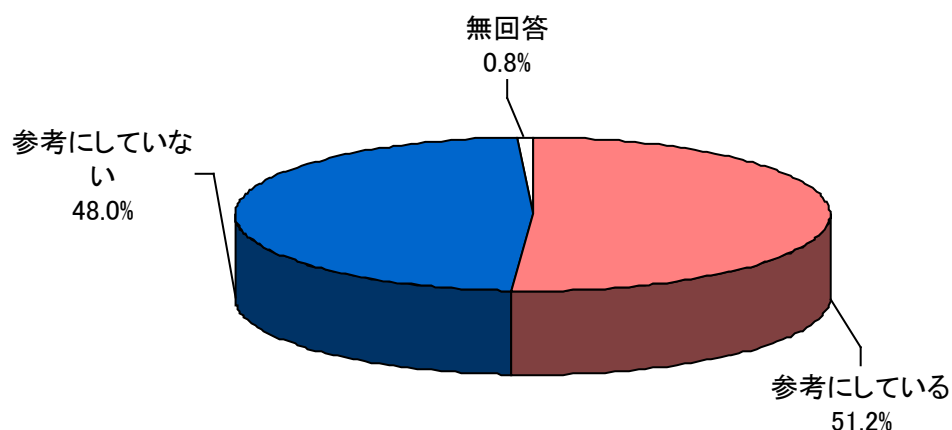


バイオマスマーク

地球温暖化を防止し持続可能な社会を築くために、再生可能な生物由来の有機性資源（バイオマス）を使用した商品につけられるものです。

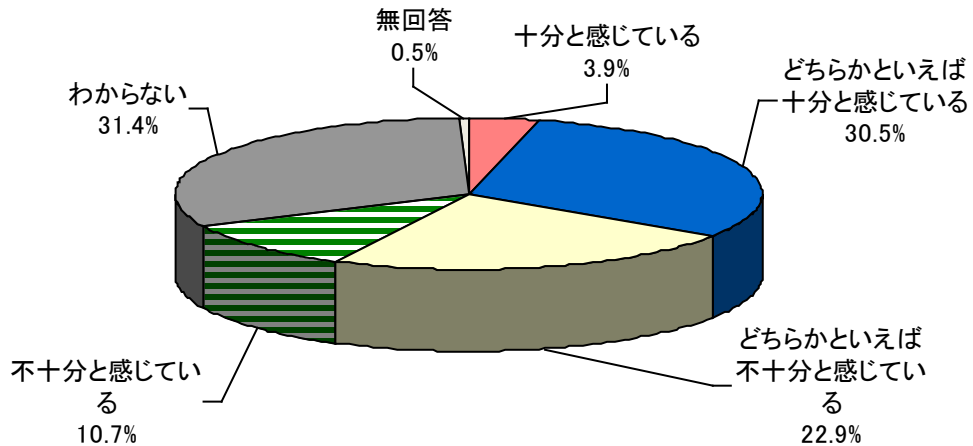
問6 あなたは商品を購入する際に環境情報（環境ラベルや説明文）を参考にしていますか。
(○は1つだけ)

N=990



問7 あなたが商品を購入する際、商品の環境情報は十分と感じていますか。(○は1つだけ)

N = 990

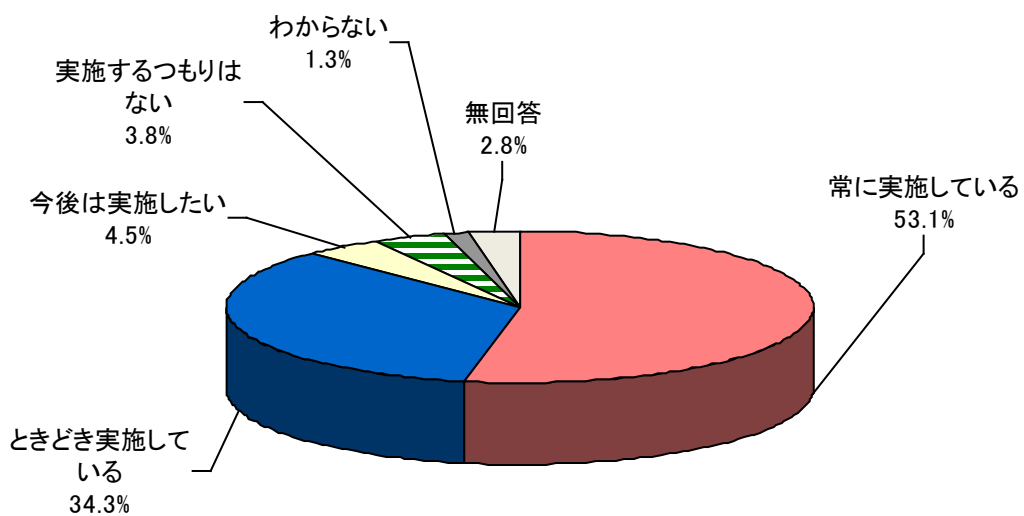


<エコライフについて>

問8 以下の選択肢は日常生活の中で出来る環境にやさしい生活（エコライフ）の取り組みの主なものですが、あなたが取り組んでいることは何ですか。
(それぞれの項目について、該当する番号に○を1つだけつけてください)

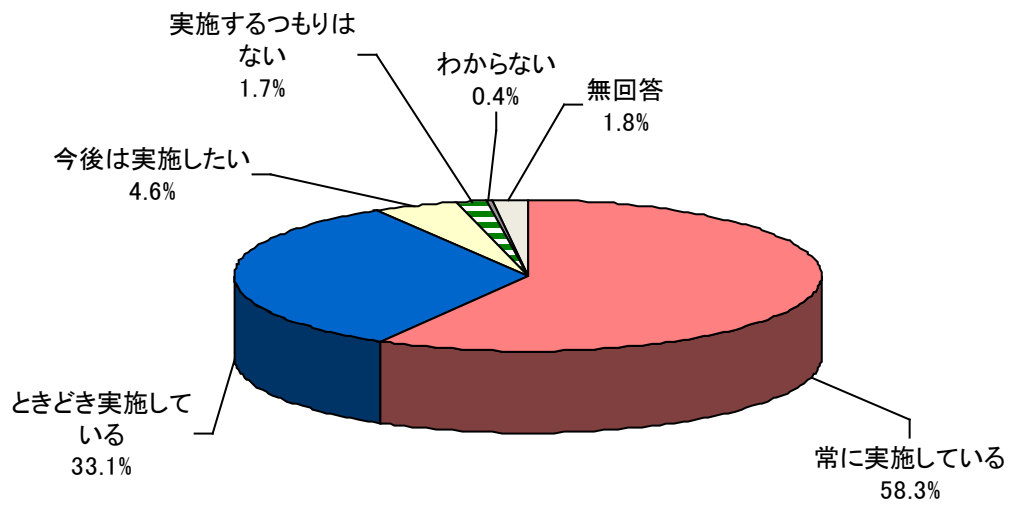
①冷暖房機器の設定温度を高め、低めに設定している（推奨温度は夏28度、冬20度）

N = 990



②照明やテレビなど、こまめにスイッチを消している

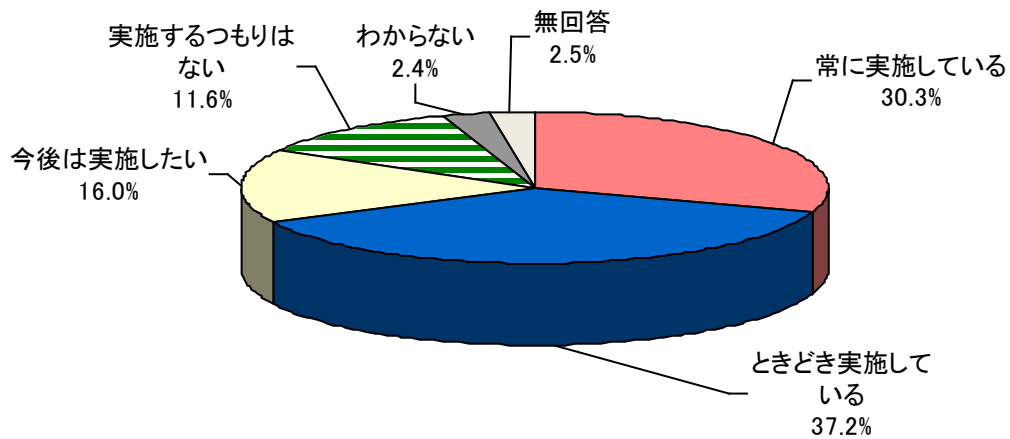
N = 990



③使っていない電化製品のコンセントをこまめに抜いている (※)

※待機電力の節電対策として、使わないときは主電源をオフにすることも含みます。

N = 990



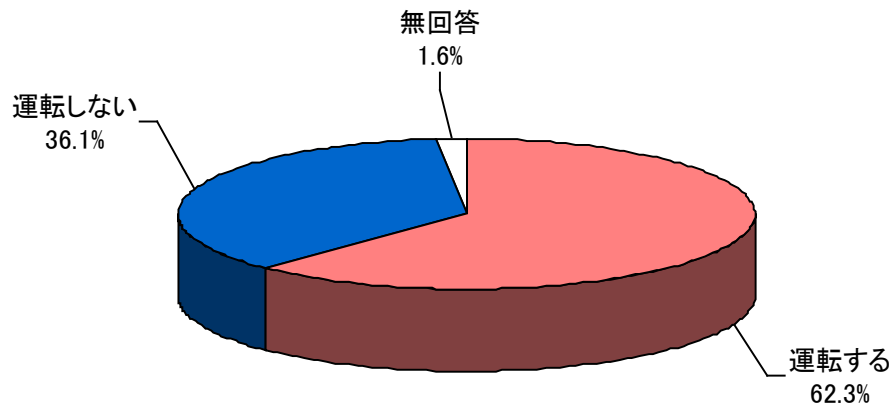
<エコドライブについて>

本市では、ゆっくり発進する「ふんわりスタート」(目安は発進から5秒で20km/h)や、自動車を駐停車しているときにエンジンを切る「アイドリング・ストップ」等の「エコドライブ10のすすめ」を推奨しています。

※ 平成15年からは、本市条例でアイドリング・ストップが義務づけられています。買い物などで自動車から離れる場合や、休憩・電話などのために駐停車する場合などには、エンジンを止めなければなりません。

問9 あなたは、日ごろ自動車を運転しますか。(○は1つだけ)

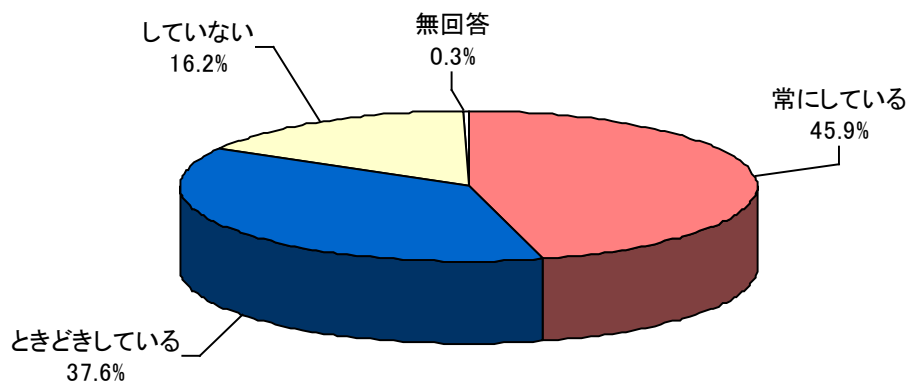
N=990



《問9で1と答えた方(自動車を運転する方)におたずねします。》

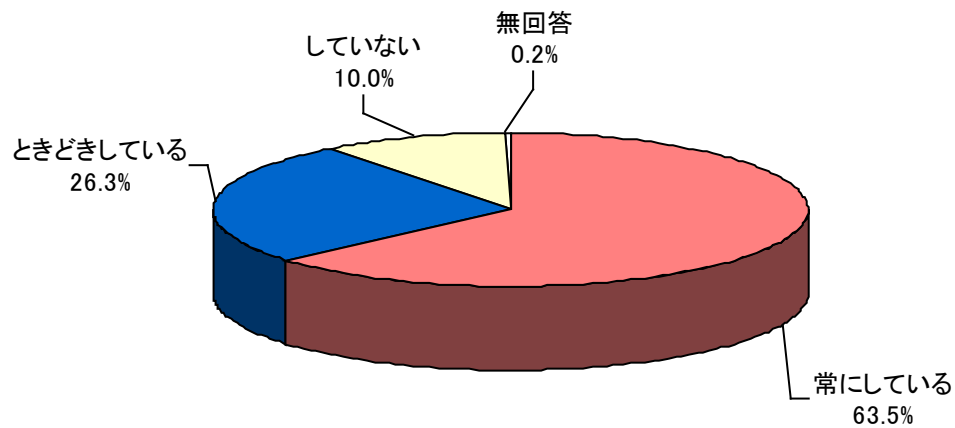
問10 あなたは、自動車を運転するときにエコドライブをしていますか。(○は1つだけ)

N=617



問 11 あなたは、駐車場などに駐停車中はアイドリング・ストップをしていますか。
(○は1つだけ)

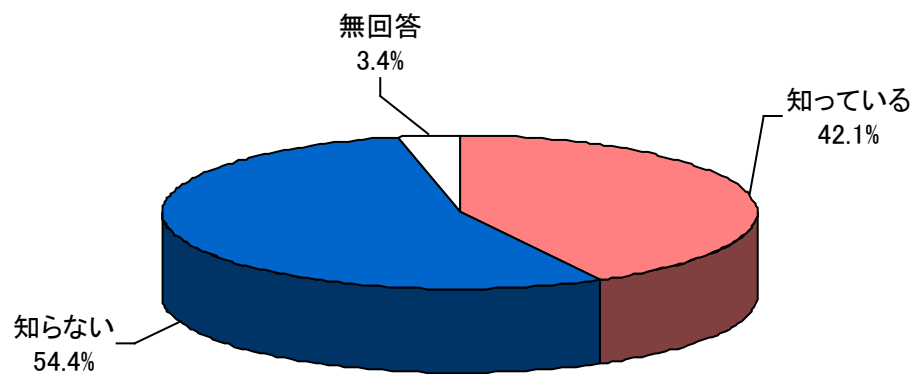
N = 617



《すべての方におたずねします。》

問12 あなたは、条例でアイドリング・ストップが義務づけられていることを知っていますか。(○は1つだけ)

N = 990



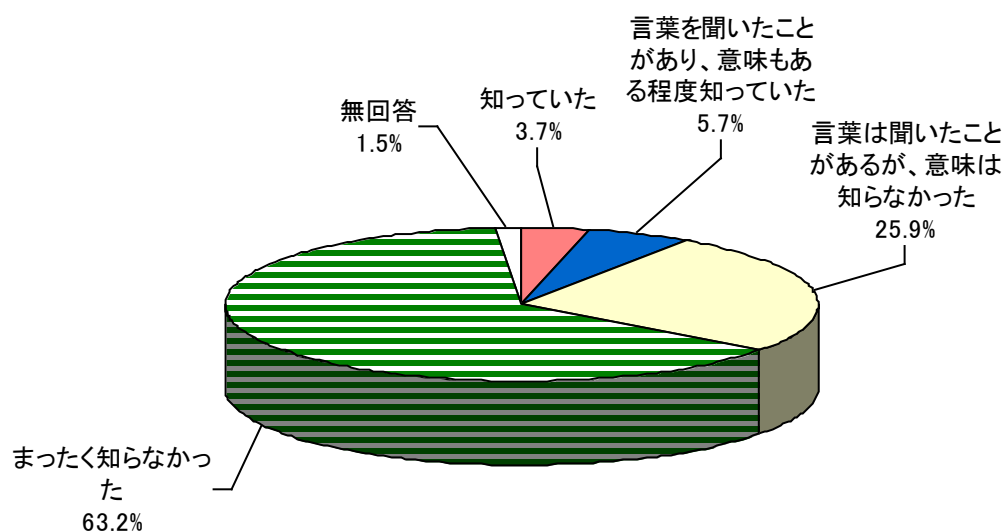
<持続可能な開発のための教育（ESD）>

持続可能な開発のための教育（**E**ducation for **S**ustainable **D**evelopment 略称：**ESD**）とは、私たちの子孫が、いつまでも安心して暮らしていくことができる社会を担う人づくりのための取り組みです。

国連では2005年から2014年の10年間を「国連ESDの10年」と定め、世界中においてESDの取組が進められています。この「国連ESDの10年」をふりかえるとともに、今後のあり方について、国内外の大臣などを含む約1,000人以上が世界中から集まり「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」（**ESDユネスコ世界会議**）が、平成26年11月に名古屋市で開催されます。

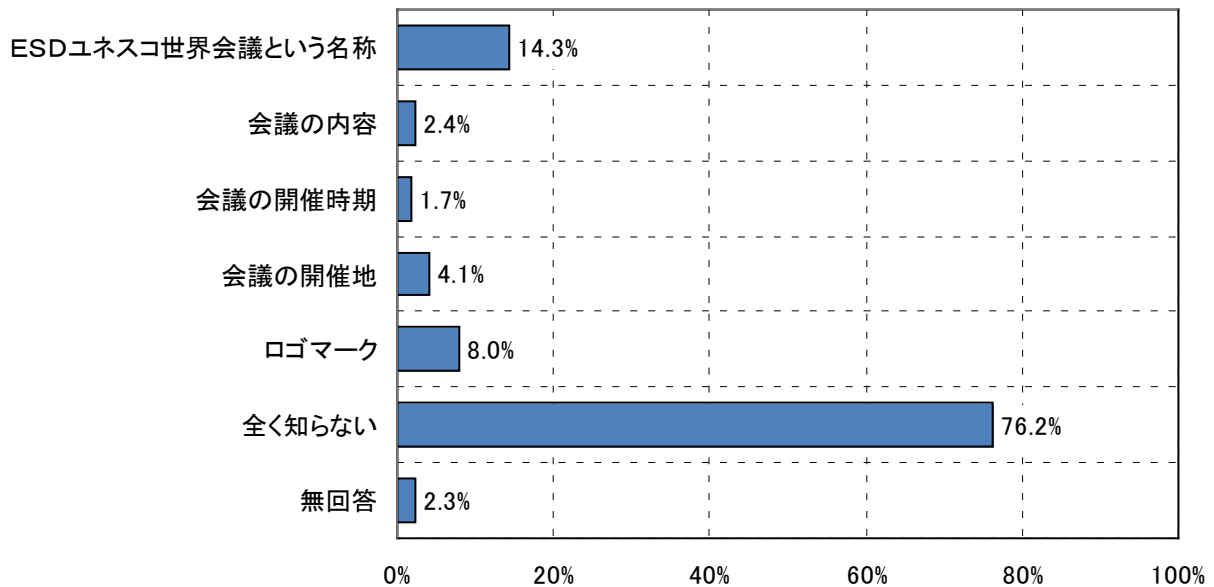
問13 あなたは、「ESD」という言葉を知っていましたか。（○は1つだけ）

N = 990



問14 あなたは、ESDユネスコ世界会議について、これまでに何か知っていましたか。
 (○はいくつでも)

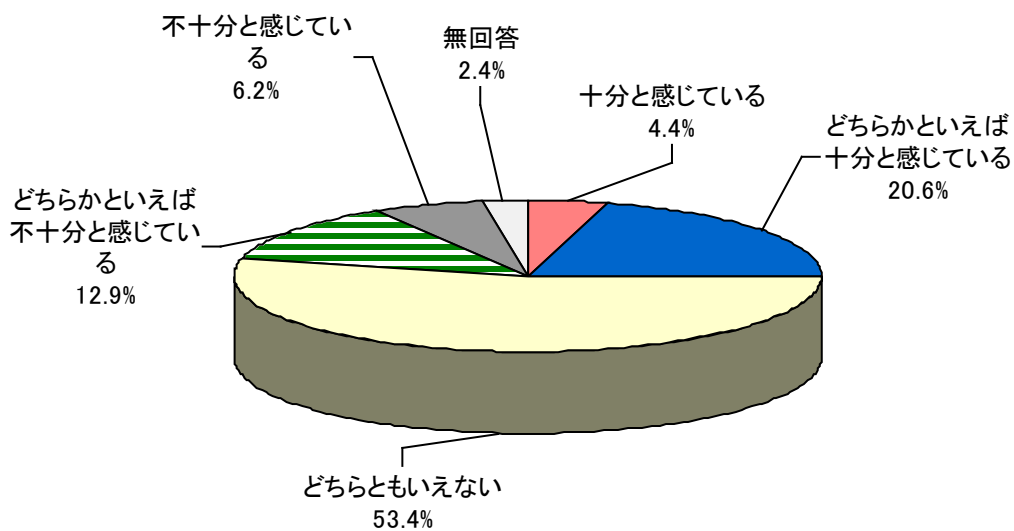
N = 990



<環境施策について>

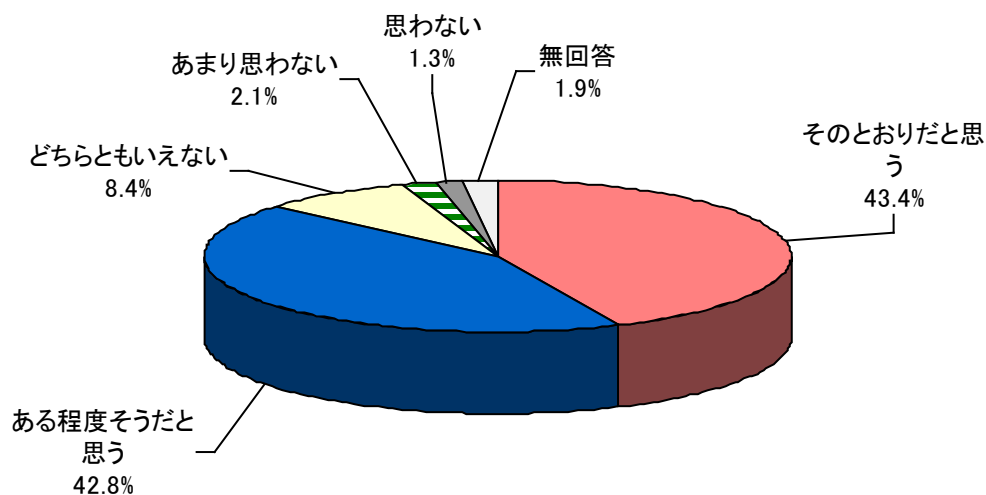
問15 名古屋市では「広報なごや」やホームページ等により環境に関する情報発信をしています
 が、現在の発信状況について十分と感じていますか。(○は1つだけ)

N = 990



問16 あなたは、環境問題の解決には、事業者や行政の取り組みだけではなく、市民自ら行動することが必要だと思いますか。(〇は1つだけ)

N = 990



問17 あなたは、環境問題の解決に向けて、市民、事業者、行政がそれぞれどのように取り組むべきと考えますか。ご自由にお書きください。

- それぞれの立場の人が自覚と責任感を持って取り組むことが、解決の第一歩だと思います。
- 今の環境問題の改善点を見直す。子どもの頃から環境教育をする。
- 市民が環境への意識をしっかりと持ち、日常生活のことから取り組むべき。それ以外の大きいこと、根本的な啓発活動などを事業者、行政が補っていくべきだと思う。
- 行政としてHPなどの情報発信は、掲載するページにアクセスする人しか（興味、関心のある人）取り組みを知らない。そういった人たち（市民）にどうアピールして環境や取り組みに関心を持ってもらうかだと思います。
- 行政、事業者、地域の一部の人達の主体である環境問題への取り組みではなく、次世代を担う若者達が積極的に参加、行動できるような場を多く作る必要があると思う。

ほか